

# 第2回 台東区子ども歴史・文化検定

## 解答と解説

### 中学生

平成23年11月6日（日）

台東区教育委員会

学校名		名前
中学校	年 組	

問1

古代において、地方はいくつかの国に区分され、さらに国はいくつかの郡に分けられました。台東区は当時のどの地域に含まれていたでしょうか。

ア. 武蔵国足立郡    イ. 武蔵国葛飾郡    ウ. 武蔵国荏原郡<sup>えばら</sup>    エ. 武蔵国豊島郡

**正解 エ**

アは足立区と埼玉県南部、イは墨田、江東、葛飾、江戸川と埼玉県東部、千葉県西部、ウは品川、目黒、大田と世田谷の一部、エは上記以外の23区が主な範囲でした。(13頁)

---

問2

明治時代、オランダ人の軍医ボードウィン博士の意見を取り入れてつくられ、今も文化の中心地として存在している公園はどれでしょうか。

ア. 金杉公園    イ. 浅草公園    ウ. 上野公園    エ. 隅田公園

**正解 ウ**

当初は病院建設の話が進んでいました。1876（明治9）年わが国初の公園としてつくられました。(25頁)

問3

浅草寺がつくられるきっかけとなった、隅田川から引き上げられたという仏像はどれでしょうか。

- ア. 観音像<sup>かんのんぞう</sup>    イ. 釈迦如来像<sup>しゃかにょらいぞう</sup>    ウ. 阿弥陀如来像<sup>あみだによらいぞう</sup>    エ. 仁王像<sup>におうぞう</sup>

正解 ア

現在も浅草寺の本尊として、聖観音像<sup>しょうかんのん</sup>がまつられています（非公開）。（14頁）

---

問4

太平洋戦争の激化により子どもたちを空襲から守るために行ったことは、どれでしょうか。

- ア. 学童集団疎開    イ. となり組の結成    ウ. 竹槍訓練<sup>やり</sup>の実施    エ. 不忍池<sup>かいこん</sup>の開墾

正解 ア

1944（昭和19）年8月から国民学校初等科（現在の小学校）3年生から6年生まで下谷区が福島県、浅草区が宮城県へ疎開しました。現在の台東区の友好都市は会津高田町<sup>あいづたかだ</sup>（現会津美里町<sup>あいづみさと</sup>）のように、当時の疎開先が縁になって結ばれたものもあります。（32・33頁）

問5

江戸時代の通貨「寛永通宝」がつくられた銭座は、台東区ではどこにあったでしょうか。

- ア. 橋場    イ. 蔵前    ウ. 金杉    エ. 黒門

**正解 ア**

銭座は橋場にありました。(18頁)

---

問6

弥生時代の説明で間違っているものはどれでしょうか。

- ア. 農業が普及し、米を食べる文化が広まった。  
イ. 穀物を貯蔵することが可能になった。  
ウ. 台東区では弥生時代の終わりころの遺跡が見つまっている。  
エ. この時代につくられた前方後円墳が上野公園に残っている。

**正解 エ**

上野公園にある<sup>すりばちやま</sup>摺鉢山古墳は前方後円墳で、古墳時代につくられました。(11頁)

問7

1625（寛永2）年の寛永寺の創建にかかわっていない人は次のうち誰でしょうか。

- ア. 2代将軍 徳川秀忠    イ. 天海僧正  
ウ. 3代将軍 徳川家光    エ. 5代将軍 徳川綱吉

**正解 エ**

エの5代将軍綱吉が生まれたのは、1646（正保3）年です。綱吉は1698（元禄11）年に江戸随一といわれた寛永寺の根本中堂（本堂）を建てました。（17頁）

---

問8

関東大震災の教訓で地震や火災に強い鉄筋コンクリートづくりの集合住宅が建てられ、そのひとつは東上野5丁目にある上野下アパートメントです。当時の最新施設がそろっていましたが、なかったものはどれでしょうか。

- ア. 風呂    イ. ガス    ウ. 水洗トイレ    エ. 調理台

**正解 ア**

風呂がない代わりに、隣接地に銭湯が設けられています。（43頁）

問9

江戸時代にはいろいろなペットが飼われていました。次のうち当時のペットでないのはどれでしょうか。

ア. うぐいす    イ. カナリヤ    ウ. コアラ    エ. 金魚

**正解 ウ**

ほかに狎<sup>ちん</sup>(犬) や水鳥、猫などが飼われていました。ウのコアラが日本に来たのは1984(昭和59)年で、動物園で飼育するためにオーストラリアから贈られました。(56頁)

---

問10

江戸時代は時を知らせる方法として大きな梵鐘<sup>ぼんしょう</sup>を使う「時の鐘」がありました。江戸時代後期には江戸の町の中に10箇所も「時の鐘」があり、台東区にも2箇所ありました。1箇所は寛永寺内にありましたが、もう1箇所はどこにあったでしょうか。

ア. 龍泉寺    イ. 曹源寺    ウ. 源空寺    エ. 浅草寺

**正解 エ**

浅草寺の時の鐘は、弁天山の小高くなったところに設置され、今でも1日1回朝6時に鳴らされています。寛永寺の鐘も大仏堂の正面に設置され、朝夕6時と正午に時を告げています。(54頁)

問11

江戸時代の火山の噴火で、江戸の町に直接被害をもたらした火山はどれでしょうか。

- ア. 富士山    イ. 普賢岳<sup>ふげんだけ</sup>    ウ. 磐梯山<sup>ぼんだいさん</sup>    エ. 桜島

**正解 ア**

1707（宝永4）年の富士山の噴火で、江戸の町に大量の火山灰が降った記録があります。（53頁）

---

問12

江戸時代にリサイクルされなかったものは次のうちどれでしょうか。

- ア. 着物    イ. 灰    ウ. し尿    エ. ペットボトル

**正解 エ**

ペットボトルの材料は合成樹脂です。江戸時代にはないものです。（47頁）

問13

明治時代の食について、間違っているものはどれでしょうか。

- ア. 牛乳やコーヒーを飲むようになった。
- イ. 1日3回食事を取る習慣が生まれた。
- ウ. トンカツやオムライス、カレーライスなどが考案された。
- エ. ウスターソースやケチャップが製造販売された。

**正解 イ**

1日朝夕2回だった食事の回数が3回になったのは江戸時代のことです。(38・41頁)

---

問14

江戸時代には防火対策として道の幅を広げました。そういう道を次のうち何と呼んだでしょうか。

- ア. 大路    イ. 中路    ウ. 広路    エ. 広小路

**正解 エ**

小さい路（狭い路）を広げたという意味で広小路といました。下谷（上野）広小路や浅草広小路はその例です。(51頁)



問15

台東区には職人がたくさん住んでいます。そこで、職人を大切にしようと考え、わが国で台東区だけにしかない文化財の指定項目をつくりました。それは次のうちどれでしょうか。

ア. 技能文化財    イ. 生活文化財    ウ. 工芸文化財    エ. 伝統文化財

**正解 イ**

伝統的な技術や芸能を大切にするための制度です。(61頁)

---

問16

1885(明治18)年、隅田川を上り下りする小型の蒸気船が走るようになりました。この時、その蒸気船の1区間の料金はいくらでしょうか。

ア. 1銭    イ. 3銭    ウ. 5銭    エ. 7銭

**正解 ア**

吾妻橋と下流の永代橋を結び、1区間1銭(1円の100分の1で当時そば1杯の値段です)だったので一銭蒸気と呼ばれ親しまれていました。現在の水上バスの前身です。(71頁)

問17

江戸時代に台東区内に架かっていた橋で、今でも同じ場所に架かっている橋はどれでしょうか。

- ア. 合羽橋    イ. 須賀橋    ウ. 吾妻橋    エ. 泪橋

**正解 ウ**

吾妻橋は、隅田川に架かる台東区にある橋で唯一江戸時代から存在しています。アの合羽橋は新堀川、イの須賀橋は鳥越川、エの泪橋は思川に架かっていましたが、それぞれ昭和初期までに地中に埋められています。なお、吾妻橋は何度か架け替えられており、現在の橋は1931（昭和6）年に架けられたものです。（71～75頁）

---

問18

台東区内に存在したことの無い交通機関は次のうちどれでしょうか。

- ア. モノレール    イ. 鉄道馬車    ウ. トロリーバス    エ. ケーブルカー

**正解 エ**

アのモノレールは1957（昭和32）年に日本で初めて上野動物園に作られました。イの鉄道馬車は1882（明治15）年に開通し、路面電車が開業するまで活躍しました。ウのトロリーバスは1952（昭和27）年に開業し、言問通り、明治通り、馬道通りなどを走っていました。（65頁）

## 問19

台東区内で一番早く開通した鉄道はどれでしょうか。

- ア. 上野公園（現・京成上野）から京成金町（京成電鉄）
- イ. 上野から熊谷（日本鉄道）
- ウ. 浅草雷門（現・浅草）から久喜（東武鉄道）
- エ. 秋葉原からつくば（首都圏新都市鉄道）

## 正解 イ

日本鉄道の上野から熊谷間は1883(明治16)年に開業しました。日本鉄道は1906(明治39)年に国有化（現在は民営化されJR東日本）されています。アは1933（昭和8）年に日暮里からの延長により開業、ウは1931（昭和6）年に業平橋（当時は浅草）からの延長により開業、エは愛称「つくばエクスプレス」で、2005（平成17）年に開業し区内では新御徒町、浅草駅が開業しました。（65頁）

## 問20

江戸時代は、大川、角田川、宮戸川とも呼ばれた台東区の東側を流れる東京を代表する川はどれでしょうか。

- ア. 隅田川
- イ. 江戸川
- ウ. 多摩川
- エ. 神田川

## 正解 ア

隅田川は、昔は武蔵国むさしのくにと下総国しもうさのくにの境界を流れる川でした。「両国橋」という橋はその二つの国を結ぶ橋としてかけられました。（69頁）

問21

区内には現在でも多くの問屋街があります。合羽橋道具街は、何を主に扱う商店街でしょうか。

ア. 宝石や貴金属    イ. 靴や履物    ウ. 食器や家具    エ. 玩具や人形

**正解 ウ**

「合羽橋道具街」の名は全国に知られています。アは御徒町、イは花川戸、エは浅草橋、蔵前が中心になっています。(86頁)

---

問22

上野の忍岡にこうぶんいん弘文院という学塾をつくったのは次のうち誰でしょうか。

ア. 天海僧正    イ. 林羅山    ウ. 徳川家光    エ. 徳川綱吉

**正解 イ**

尾張の徳川よしなお義直の援助を受けて、桜ヶ峰（現在の西郷隆盛銅像付近）におうほうじゆく桜峰塾とも呼ばれるものをつくりました。(89頁)

## 問23

区内には多くの行事が見られますが、それぞれの行事の解説で正しいのはどれでしょうか。

- ア. 浅草の待乳山聖天で1月に行われる「大根まつり」は、区内の八百屋さんらが大根を奉納する催しです。
- イ. 報恩寺で1月に行われる「まないた開き」という行事は、新しい「まないた」をお寺に持ち寄って、お経をあげてもらう行事です。
- ウ. 浅草寺の淡島堂<sup>あわしまどう</sup>で2月に開かれる「針供養」は、使い古した針を豆腐にさして供養する行事です。
- エ. 浄名院で9月（旧8月）に行われる「へちま供養」は、この寺の「へちま観音」に咳<sup>せき</sup>や喘息<sup>ぜんそく</sup>の病気を治してもらうことを願う行事です。

## 正解 ウ

アの大根まつりは大根や野菜を本尊に供え商売繁盛などを願います。イのまないた開きは鯉2匹をまないたに乗せ、手を触れずに長い箸と包丁で料理する儀式です。エの浄名院にあるのは「へちま地蔵」です。(91・92・98頁)

## 問24

区内で流鏝馬<sup>やぶさめ</sup>が行われる公園は次のうちどこでしょうか。

- ア. 上野公園    イ. 入谷南公園    ウ. 浅草公園    エ. 隅田公園

## 正解 エ

江戸時代今の浅草神社で行われていた流鏝馬は、一時期とだえていましたが1983（昭和58）年に観光行事として復活し、毎年4月上旬に隅田公園で行われています。(93頁)

問25

「とんど焼き」の説明として正しいものはどれでしょうか。

- ア. 正月のしめ飾りなどを焼く行事、病魔などをはらう意味もある。
- イ. 茅ちがやを巻いて輪にしたものをくぐり、自分の身体のケガレをはらう行事。
- ウ. 健康と防火を祈り、火難守護のお礼を頂いた人々が裸足で炭火の上を渡る行事。
- エ. うそという鳥の彫刻を持ち寄り、新しい鳥と交換して幸運を得るという行事。

**正解 ア**

1月8日に行われるとんど焼きは鳥越神社のものが有名です。イは6月30日に区内神社各所で行われる茅ちの輪くぐり、ウは11月6日に秋葉神社で行われる火渡り神事、エは1月24～25日に五條天神社で行われるうそかえ神事の説明です。(91頁)

---

問26

江戸時代に、天海僧正は現在の上野公園にはじめて桜を植えました。その時天海は次のうちどこから桜の苗木を取り寄せたのでしょうか。

- ア. 奈良の吉野山よしのやま
- イ. 京都の嵐山あらしやま
- ウ. 青森の弘前ひろさき
- エ. 長野の高遠たかとお

**正解 ア**

天海が取り寄せた桜は、奈良県の吉野山の山桜でした。その後、上野には多くの人が桜を植樹し、その様子が歌に詠まれたり、絵に描かれるようになりました。現在上野公園で多く見られる桜は、ソメイヨシノという種類ですが、これは江戸時代に豊島区の染井村で品種改良されたものです。(93頁)

問27

11月に浅草で行われる、浅草観音の出現から徳川家康の江戸入りや参勤交代の大名行列、さらに明治・大正・昭和時代をへて現代に至るまでを、時代絵巻として再現する行事は次のうちどれでしょうか。

- ア. 浅草歴史まつり      イ. 東京時代まつり  
ウ. 下町伝統まつり      エ. 台東文化まつり

**正解 イ**

1989(平成元)年に始められた催しで、馬道通りから雷門通りを練り歩きます。(99頁)

---

問28

下谷神社に龍の天井絵を描いたのは次のうち誰でしょうか。

- ア. 歌川広重      イ. 横山大観      ウ. 菱田春草      エ. 下村観山

**正解 イ**

1934(昭和9)年の建てかえの時、拝殿に日本画の巨匠横山大観により、天井絵「龍」が描かれました。広重は浮世絵、春草は「黒き猫」など、観山は「大原御幸」などを描きました。大観は池之端に住んでいました。(113頁)

問29

この神社の境内（敷地内）には、富士山から溶岩を運んでつくった、高さ約5メートルほどの富士山があり、毎年6月30日と7月1日には、富士山の山開きにちなんで登ることがができます。この神社は次のうちどれでしょうか。

ア. 下谷神社    イ. 鳥越神社    ウ. 小野照崎神社    エ. 浅草神社

**正解 ウ**

富士山は古くから霊山として信仰されてきました。しかし、実際に富士山に登ることができない人々も多くいたことから、こうしたミニチュアの富士山をつくることが、江戸時代には盛んに行われました。(112頁)

---

問30

谷中の玉林寺にあり、東京都の天然記念物に指定されている木は何でしょうか。

ア. シイ    イ. マツ    ウ. スギ    エ. ケヤキ

**正解 ア**

玉林寺が建てられたのは1591（天正19）年といわれ、豊臣秀吉が活躍した安土桃山時代ですが、シイの木はそれよりも前からあったとお寺に伝えられています。シイの木の高さは9.5m、幹の周囲は5.6mで、枝を大きく張った見事な木です。（公開されていません）(105頁)



## 問31

鳥越神社に伝わるいい伝えは次のうちどれでしょうか。

- ア. 囲碁が好きな住職が、訪ねてきた山伏と榎<sup>かや</sup>の木の実を賭けて勝負をしたが負けてしまった。
- イ. 天候不順で悩まされていた人々の前に、十一面観音が<sup>だいしょうかんぎてん</sup>大聖観喜天に姿を変えて現れ、人々を救った。
- ウ. 不動明王が大和の国（奈良県）の<sup>おおみねさん</sup>大峰山から一夜にして飛んで帰った。
- エ. 源義家は、白い鳥がいつも川の同じところを越えているのを見て、川の浅いところに気付き、川を渡ることができた。

## 正解 エ

白鳥神社に住む鳥が道を教えてくれたに違いないと、感謝の気持ちをこめて、この土地を鳥越と名づけ、あらためて鳥越大明神としておまつりしました。アは榎寺、イは待乳山聖天、ウは飛不動に伝わるいい伝えです。（114頁）

## 問32

江戸時代、江戸の町には江戸と地方をむすぶ道路（街道）が整備されました。それぞれの街道には「江戸六地蔵」と呼ばれる六体の地蔵がまつられ、旅の安全が祈られました。台東区の東禅寺には、その中の一体の地蔵がまつられていますが、そこはどの街道とむすばれていたのでしょうか。

- ア. 川越街道    イ. 木曾街道    ウ. 奥州街道    エ. 伊勢街道

## 正解 ウ

六地蔵は東海道・奥州街道・甲州街道・中仙道・水戸街道・千葉街道の出入り口にまつられました。（107頁）

問33

平賀源内がある決まった日にある食べ物を食べる習慣を作りました。その日と食べ物はどれでしょうか。

- ア. 冬至のかぼちゃ                      イ. 端午<sup>たんご</sup>の節句の柏餅  
ウ. 正月七日の七草がゆ                エ. 土用<sup>うし</sup>丑の日のうなぎ

**正解 エ**

自然のあらゆるものを薬物として研究する本草学者、江戸時代後期の通俗小説を書く戯作者、さらに科学者でもあるなど、様々な顔を持った平賀源内は、コピーライターの元祖とも言われています。(125頁)

---

問34

切絵図の文字の向きがバラバラなのはなぜでしょうか。

- ア. 田畑、山林、屋敷、寺社の区分けをわかりやすくするため  
イ. 切絵図の制作に大勢の人がかかわったため  
ウ. 表門の方向を表すため  
エ. 上屋敷は上向き、中屋敷は横向き、下屋敷は下向きで表すため

**正解 ウ**

現地で地図を見たときに、どこから入ればよいのかわかりやすくつくられています。現地で使うときは現代の地図よりむしろ実用的です。(128・129頁)

問35

谷中の特産品だった野菜はどれでしょうか。

ア. ダイコン    イ. ニンジン    ウ. レンコン    エ. ショウガ

**正解    エ**

谷中ショウガは葉ショウガの一種で、かつては谷中の特産品でした。地方の大名が地元の野菜を食べたかったため、江戸の地で作らせたものの一つです。(124頁)

---

問36

下谷区生まれの彫刻家です。下谷や谷中などで制作活動をしました。代表作は「老猿」「西郷隆盛銅像」などがあります。さて、だれのことでしょうか。

ア. 高村光雲    イ. 小林清親    ウ. 平櫛田中    エ. 横山大観

**正解    ア**

高村光雲は、明治～昭和時代の彫刻家です。伝統的な木彫技術と西洋彫刻をあわせて、近代彫刻発展の基礎をつくりました。(133頁)

問37

江戸時代中期の文人です。『はいふうやなぎだる誹風柳多留』という本を出して有名になりました。さて、だれのことでしょうか。

ア. 三遊亭円朝    イ. 葛飾北斎    ウ. 歌川広重    エ. 柄井川柳

**正解 エ**

柄井川柳は「川柳」の形をつくった人です。柄井家は浅草新堀端にある龍宝寺門前町の名主でした。お墓も同じ龍宝寺にあります。(135頁)

---

問38

15歳で東京音楽学校に入学し、24歳の若さで肺結核により亡くなりました。「箱根八里」「荒城の月」などを作曲しました。さて、だれのことでしょうか。

ア. 朝倉文夫    イ. 山田耕筰    ウ. 岡倉天心    エ. 瀧廉太郎

**正解 エ**

瀧廉太郎は、明治時代を代表する作曲家です。春の隅田川の情景を歌った「花」も作曲しています。旧東京音楽学校奏楽堂に銅像（朝倉文夫作）があります。(134頁)

問39

落語が庶民に親しまれるようになったのは、職人・又五郎が神社の境内で落語会を開いたことに始まるといわれています。「寄席発祥之地」と書かれた記念碑が立つその神社とはどこでしょうか。

ア. 浅草神社    イ. 下谷神社    ウ. 今戸神社    エ. 吉原神社

**正解 イ**

1797（寛政10）年に又五郎が素人の<sup>はなしか</sup>噺家として、一般の人たちにも楽しめるように下谷稲荷（下谷神社）の境内で入場料を取って落語会を開きました。（155頁）

---

問40

上野公園で今までに開催されていないイベントはどれでしょうか。

ア. 駅伝    イ. 競馬    ウ. 自転車競技    エ. モーターボート競走

**正解 エ**

アの駅伝は1917（大正6）年、イの競馬は1883（明治16）年、ウの自転車競技は1898（明治31）年に開催されました。（25・148・149頁）

問41

上野のまちは日本で最初のものが数多くありますが、上野が初めてでないものはどれでしょうか。

ア. 地下鉄    イ. 木製交通信号機    ウ. キヨスク    エ. エレベーター

**正解 エ**

エレベーターは1890（明治23）年に浅草公園に隣接して開業した凌雲閣（通称十二階）に設置されました。アの地下鉄は1927（昭和2）年、ウのキヨスクは1932（昭和7）年にそれぞれ上野駅にできました。イの木製交通信号機は1919（大正8）年に下谷（上野）広小路交差点にできました。（152～154頁）

---

問42

東京美術学校と東京音楽学校はのちに統合されましたが、現在は何という大学になっているでしょうか。

ア. 上野学園大学    イ. 日本大学    ウ. 東京藝術大学    エ. 東京学芸大学

**正解 ウ**

1949（昭和24）年に両校が統合され東京藝術大学となりました。（146頁）

問43

明治9（1876）年の上野公園の開園に当って、政府から招かれて開店したお店は次のどれでしょうか。

- ア. 精養軒<sup>せいようけん</sup>    イ. 泰明軒<sup>たいめいけん</sup>    ウ. 伊豆栄<sup>いずえい</sup>    エ. 八百善<sup>やおぜん</sup>

**正解 ア**

公園の開会式の式典後の公式の宴会場に困っていた大久保利通と岩倉具視が招きました。（141頁）

---

問44

公衆電話は1900（明治33）年に日本で始めて上野駅と新橋駅に設置されました。当時は何とよばれていたでしょうか。

- ア. 自働電話    イ. 大衆電話    ウ. 駅前電話    エ. エレキテル

**正解 ア**

設置当時は自働電話と呼ばれていました。1925（大正14）年に公衆電話という名称になりました。（153頁）

問45

洋画家で書家、太平洋美術学校の初代校長でもありました。夏目漱石の『我輩は猫である』の装丁画そうていがも描いています。誰のことでしょうか。

ア. 朝倉文夫    イ. 横山大観    ウ. 正岡子規    エ. 中村不折

**正解 エ**

中村不折は洋画家で書家でした。太平洋美術学校の初代校長を務めました。不折は森鷗外や正岡子規ら文人との交流も多く、夏目漱石の『我輩は猫である』の装丁画も描きました。(163頁)

問46

台東区にはたくさんの博物館や美術館がありますが、区内にない建物は次のうちどれでしょうか。

ア. 一葉記念館    イ. 平櫛田中彫刻美術館    ウ. 書道博物館    エ. 下町風俗資料館

**正解 イ**

「一葉記念館」(竜泉3-18-4)は明治時代の女流作家、樋口一葉の業績を伝えるために建てられた記念館です。「書道博物館」(根岸2-10-4)は、中村不折が書道研究のために集めた資料や文化財を展示している博物館です。「下町風俗資料館」(上野公園2-1)は明治から昭和の始めころの下町の街並みを再現した資料館です。資料館の2階では昔からあるおもちゃで遊ぶこともできます。

平櫛田中彫刻美術館は東京都小平市にあります。(160・162・163頁)



問47

正岡子規は、死の直前にある植物を俳句に詠みました。それにちなんで、毎年子規の命日である9月19日には、その植物の名前が付けられた催しが行われています。その植物とは何でしょうか。

ア. あさがお    イ. へちま    ウ. かぼちゃ    エ. ほおずき

**正解 イ**

糸瓜忌へちまきといい、「をととひ（おととい）の へちまの水も 取らざりき」など、糸瓜へちまを詠んだ三句が残されています。（167頁）

---

問48

上野桜木にある吉田屋は、現在は下町風俗資料館の分館として区の有形民俗文化財に指定されていますが、もとは何の商売をしていたお店でしょうか。

ア. 米屋    イ. 酒屋    ウ. 八百屋    エ. おもちゃ屋

**正解 イ**

1910（明治43）年に建てられた旧吉田屋酒店は、明治時代の商家の特徴を持つ貴重な建物です。当時のとっくりやポスターなど、色々な資料も残っています。（161頁）

問49

明治時代の作家です。代表作は『たけくらべ』『にごりえ』などがあります。24歳の若さでこの世を去りました。さて、だれのことでしょう。

ア. 森鷗外    イ. 樋口一葉    ウ. 幸田露伴    エ. 島崎藤村

**正解 イ**

樋口一葉は明治時代の女流作家です。一葉の代表作『たけくらべ』は、下谷龍泉寺町に住まいしていたときに構想を得て執筆されました。(162頁)

---

問50

松尾芭蕉が江戸時代に詠んだ句です。(            )に入る言葉は次のうちどれでしょうか。

「(            ) 鐘は上野か 浅草か」

ア. 風の雲    イ. 花の雲    ウ. 空の雲    エ. 月の雲

**正解 イ**

台東区民憲章「あしたへ」の文頭にも使われています。この鐘は寛永寺と浅草寺にある「時の鐘」の音のことと言われています。(巻頭の頁)



